

議題 3. 2017 年度事業計画（案）

I. 総務会

1. 委員会の開催予定

第 1 回 4 月 事業報告・計画、決算・予算、総会準備、各委員会からの案件等以降、2017 年度理事会の議題調整等を主な目的として、理事会の開催に合わせ、概ね 2 か月に 1 度開催する。

2. 事業計画と年間目標

- 1) 2016 年度～2018 年度重点事業目標を進める。
- 2) 第 88 回（2017 年度）総会を開催する。
- 3) 第 89 回（2018 年度）総会の開催を計画する。
- 4) 地区会事務局連絡会議を開催する。
- 5) 委員長会議を開催する。
- 6) 韓国医学図書館協会秋季学術大会へ理事・発表者を派遣する。
- 7) 地区会への理事派遣を継続する。
- 8) 協会出版物の電子化を検討する。
- 9) 協会の著作権ポリシー検討を開始する。
- 10) 奨学基金の使い方と長期財政計画につき検討する。
- 11) 患者・一般市民向け支援に関する事業を運営できる委員会設置を検討する。
- 12) その他、理事会及び各委員会活動に関する検討、意見調整を行う。
- 13) 事務局運営のサポートをする。

3. その他

担当委員会のあるものは、当該委員会の事業計画（案）を参照

4. 事業別計画

1) 医書電子化検討 WG

(1) 委員会の開催予定

- 第 1 回 4 月 日本医書出版協会(JMPA)との意見交換
第 2 回 7 月 JMPA との意見交換
第 3 回 10 月 JMPA との意見交換
第 4 回 1 月 JMPA との意見交換

※ワーキンググループメンバー間の打ち合わせは、普段はメールで行い、JMPA との意見交換があった際は、その前後の時間を使っている。

(2) 事業計画と年間目標

①JMPA との国内医書電子化に関する意見交換

医療従事者、研究者、医学生等、医書利用者にとって実用性のある電子出版モデルが実現されるよう、JMPA との間で意見交換を行う。

- ②国内医書利用実態調査
アンケート結果の報告を行う。

Ⅱ. 企画・広報委員会

1. 委員会の開催予定

- 第1回 2月頃 委員会・WG活動の確認
ほかにワーキンググループの活動に際して、必要な機会に行う。

2. 事業計画と年間目標

- 本会の活動の企画・立案と広報を一括して行うことを目的とする。
2016年度事業計画(案)に掲載された事業計画と年間目標について、具体的な道筋をつけていくことを目標とする。

1) 委員会体制の構築

- (1) 会員の便宜を図るための企画及び広報
 - ①会員統計担当ワーキンググループ(WG)の運営
 - ②重複交換担当WGの運営
 - ③要覧担当WGの運営
- (2) ウェブサイトなどを介した事業企画及び広報
 - ①ホームページ担当WGの運営
 - ②業務とサービス効率化のためのウェブシステム導入の検討
(会員統計事業、重複雑誌交換事業など)
 - ③重複雑誌交換システム、国立国会図書館への蔵書寄贈システムの構築
- (3) 委員会・WGの作業手順・業務分掌の明確化・マニュアル整備
- (4) 業務のIT化を検討する。

2) 本会の活動を広めるための企画及び広報

- (1) 行事予定広報
- (2) 理事会広報
 - ①協会運営の現況
- (3) 委員会活動広報
 - ①設置、廃止
 - ②委員やWG委員の委嘱
 - ③現況
- (4) ロゴの利用によるブランディング
 - ①広報活動のためのプロモーショングッズ製作

3) “2016年度～2019年度 重点事業目標”を指針として、事業計画を策定する。

- (1) 蔵書寄贈システムの構築
- (2) 「機能評価制度」の検討
- (3) 国内外関連団体との更なる連携
- (4) 業務とサービスの効率化

- 4) 会員統計項目の見なおし
3. その他
理事会・委員会・中央事務局との連絡・協同に努める。

Ⅲ. 機関誌「医学図書館」編集

1. 委員会の開催予定
第1回 6月
第2回 9月
第3回 12月
第4回 3月
2. 事業計画と年間目標
 - 1) 医学図書館（年4号）の発行
 - (1) 各号の定期安定を維持する。
 - (2) 編集体制の安定化を進める。
 - 2) 本誌電子化についての検討

Ⅳ. 出版委員会

1. 委員会の開催予定
第1回 6月 書籍の出版準備及び今後の企画
第2回 9月 書籍の出版準備及び今後の企画
第3回 12月 書籍の出版準備及び今後の企画
第4回 2月 書籍の出版準備及び今後の企画
2. 事業計画と年間目標
 - 1) 出版
 - (1) 「米国国立医学図書館分類法 2016年版 日本語版」出版
 - (2) 電子書籍の出版について
 - (3) 「わかりやすい医中誌 Web 検索ガイド 検索事例付き」改訂版の出版準備
 - 2) 新出版物の企画

Ⅴ. 学術情報コンソーシアム委員会（旧 雑誌委員会）

1. 委員会の開催予定
第1回 6月 交渉進捗状況報告、説明会開催準備

- 第2回 9月 交渉成立内容確認、説明会直前準備
第3回 1月 年間活動総括、次年度計画

2. 事業計画と年間目標

1) コンソーシアム提案交渉

日本薬学図書館協議会(JPLA)雑誌問題検討委員会と合同で、出版元・代理店と2018年契約に向けたコンソーシアム提案の交渉を行う。

2) コンソーシアム提案の充実

病院部会と協力し病院向け提案を充実させるほか、保健医療領域に特化した内容で他コンソーシアムとの差別化を図る。

3) コンソーシアム説明会の開催

JPLA 雑誌問題検討委員会と合同で、コンソーシアム説明会を京都(2017年9月1日)、東京(9月5日)とで開催する。

4) 他コンソーシアムとの連携

他コンソーシアムの動向を注視するとともに、必要に応じて情報交換や協力活動を図る。

VI. 教育・研究委員会

1. 委員会の開催予定

第1回 7月 年間計画と業務分担、検索講習会検討

第2回 10月 総合展フォーラム準備

第3回 12月 助成申請審査

第4回 2月 2018年度事業計画検討

JMLA コア研修ワーキンググループ会議をメール会議含め5回、JMLA 学術集会ワーキンググループ会議をメール会議含め5回程度開催予定

2. 事業計画と年間目標

1) 第2回 JMLA コア研修

2) 第2回 JMLA 学術集会

3) 第19回図書館総合展フォーラム(JMLA/JPLA 共催)

4) 助成募集

・研究助成

・海外研修助成

5) MLA International Visiting Health Information Professionals Program (I-VIP)助成を、海外研修助成に含める形で運用開始

6) JMLA-CE 登録制度の周知

7) 2018年度以降の学術集会の実施時期の検討

8) 「文献検索講習会ガイドライン 医中誌 Web・PubMed ベーシック・アドバンスト・プロフェッショナルコース」の見直し

9) 2017年度医中誌・PubMed 検索講習中級(仮)の実施

10) E-ラーニングの検討

3. その他

韓国への図書館見学ツアーが実施可能となった場合には、企画を検討する。

VII. 医療・健康情報委員会

1. 委員会の開催予定

第1回 5月 医療・健康情報サービスの現状把握 準備、その他

第2回 7月 研修会の企画、その他

第3回 9月 医療・健康情報サービスの現状把握 集計、その他

第4回 1月 次年度計画、その他

医療・健康情報ワーキンググループ会議

1~2回を予定 研修会の企画

2. 事業計画と年間目標

1) 研修会の企画と実施

(1) 第3回医療・健康情報サービス研修会を、関西方面で開催する予定(日時・会場等未定)。2日間コース。関西地区から当日の協力員を募集することも検討中

(2) 2018年度の第2回フォローアップ研修と連動させる予定

2) 講師育成の継続

(1) 「医療・健康情報サービス研修の進め方」「スライドのひな形」の改訂と、研修会受講者への普及を進める。

(2) メーリングリストの活性化を図る。

3) 医療・健康情報サービスの現状把握

(1) 会員統計における調査項目の追加について、担当委員会と調整を行う。

(2) 公共図書館における医療・健康情報サービス及び病院における患者図書サービスの現状調査を実施し、集計・分析を行う。

3. その他

研修会の各プログラムについて、Eラーニングでの提供の要望があるため、可能であれば他委員会と協働して検討を行いたい。

VIII. 認定資格運営委員会

1. 委員会の開催予定

第1回	5月	予定内容	年間計画、第28回募集準備
-----	----	------	---------------

第2回	8月	予定内容	第28回認定資格審査
-----	----	------	------------

第3回 11月	予定内容	第29回募集準備
第4回 2月	予定内容	事業報告・計画、第29回認定資格審査

2. 事業計画と年間目標

1) 申請募集と認定審査

2017年7月の第28回申請募集、2018年1月の第29回申請募集に合わせ、申請広報を行う。それぞれ、8月及び2月の委員会にて認定審査を行う。

2) ポイント制度の改訂

現行のポイント制度に存在している課題について、検討を進めていく。また、ポイント対象期間を、より多様なライフスタイルに対応できるよう、出産・育児、介護、病気、その他を想定した期間変更を、他の認定資格の例を参考にして検討を進める。

3) 申請促進のための情報発信

取得者の申請支援のために「JMLA 認定資格スケジュール」や「JMLA 研修時間数一覧」の情報を適宜改訂していく。また、「ポイント表」も、実態に合う分かりやすいポイントになるように、今後も実情に合わせた改訂を行う。

4) 各種イベントのポイント対象可否についての事前確認への対応を検討する。

JMLA をはじめとする保健・医療その他関連領域の図書館事業に関するイベントのポイント対象可否についての、事前確認が増加している。現状では事前の承認、登録は行っていないが、研修内容について確認、調整することでポイント対象となるイベントを増やしていく。

5) 司書資格なしの方への対応を検討する。

司書資格をお持ちでない方の対応が不十分である現状を鑑み、申請前にどのようなアナウンスが可能かどうかの検討をする。

6) 公共図書館員向け認定資格を検討する。

公共図書館の健康情報サービスの領域を扱う申請希望者に対して、現状の枠組みでは対応できていないことが増加しているものと思われる。関連委員会との連携をはかり、どのような対応が可能かどうかの検討をする。

3. その他

他の図書館関連団体が認定する資格や検定試験との連携については、具体的な働きかけがあれば、積極的に対応していく。

Ⅸ. 受託事業委員会

1. 委員会の開催予定

委員会として会議を持たず、総務会で全体を統括する。

2. 事業計画と年間目標

1) 診療ガイドライン作成支援

診療ガイドライン作成支援事業の継続

※詳細は事業別計画を参照

2) 医学中央雑誌刊行会受託事業

(1) 医療における情報のバリュー・スタディの完了

(2) 新規受託事業「NLMC 日本語版を活用したオンラインデータベースの構築」開始

※詳細は事業別計画を参照

3. 事業別計画

1) 診療ガイドラインワーキンググループ

(1) 委員会の開催予定

第1回リーダー会 6月 文献検索講習会開催計画

第2回リーダー会 未定 文献検索講習会開催計画、その他

第1回WG委員会 3月

(2) 事業計画と年間目標

①診療ガイドライン年間受託15件を目標とする。

②文献検索講習会の目的を明確にし、見直しを図る。

③研修会開催

診療ガイドライン作成のための文献検索講習会(3月)

④CQと検索式のデータベース化を検討する。

⑤CQ・KW・代表文献リスト等関係文書の集中管理を検討する。

⑥委員会の事務体制強化を図る。

2) 医療における情報のバリュー・スタディ

(1) 委員会の開催予定

第1回 6月 論文準備

第2回 9月 報告書準備

(2) 事業計画と年間目標

①MLA年次大会ポスターの作成と発表(2017年5月)

②論文投稿先の決定と論文投稿(2017年6月)

③報告書作成(2017年8月～2018年3月まで)

X. 協会賞・奨励賞選考

1. 委員会の開催予定

第1回 6月 年間計画と推薦依頼および選考のあり方の検討、広報準備

第2回 2月 2017年度協会賞・奨励賞選考

2. 事業計画と年間目標

1) 2017年度協会賞・奨励賞の選考

2) 協会賞、奨励賞の推薦依頼についての検討

(1) 各委員会、地区会、理事会等への推薦依頼または情報提供依頼のあり方、ガイドライン、枠組み等について検討する。

3. その他

- 1) 各賞の候補推薦または情報の提供に係る他委員会との連携のあり方を検討する。
 - (1) 奨励賞については、選考対象を幅広く集め、公平な選考に資するために対象候補を関係委員会より推薦してもらい協力依頼を行いたい。協力依頼は、教育・研究委員会、認定資格運営委員会、機関誌「医学図書館」編集委員会へ照会予定である。また、奨励賞は2016年度選考から、会員の学術活動も受賞理由としたことから、各ブロックにおいて多様な情報に触れる機会が多い地区会にも推薦を依頼し、地域に密着したイベントや展示会など文献以外の会員・会員館の顕著な活動にも目配りできる体制構築を目指す。
 - (2) 協会賞については、選考委員会内において協会賞の選考基準に照らした選考過程を経て、会員が納得する選考理由により公平な審査を行うことを確認する。そのため、協会賞に値する業績を選考から漏らさないよう、JMLA全般の情報に触れる機会が多い、総務会、理事会、各地区会へ、推薦候補および情報を積極的に提供してもらえよう協力依頼を行う。

X I . 国際交流委員会

1. 委員会の開催予定

- 第1回 8月 上半期の事業進捗及び下半期の事業予定について
- 第2回 1月 下半期の事業進捗及び翌年の事業計画について

2. 事業計画と年間目標

- 1) 韓国医学図書館協会（以下、KMLA）との連携
 - (1) KMLAとの二者協定に基づく連携事業の継続
 - ①JMLA年次総会およびKMLA秋季学術大会へ会員を相互に派遣
- 2) 米国医学図書館協会（以下、MLA）との連携
 - (1) MLAとの二者協定に基づく連携事業の継続
 - ①MLAへの国際交流派遣助成募集
 - ②MLA参加促進のための情報提供
- 3) 台湾医学図書館協会（以下、TMLA）との連携
- 4) 英語での国際交流活動の情報発信
 - (1) 国際交流委員会ホームページの更新
 - (2) JMLA関連名称の英語表記の改訂
- 5) 海外からの医学図書館見学希望者への対応

X II . 組織・制度委員会

1. 委員会の開催予定

- 第1回 7月 2017年度総会審議結果の確認
- 第2回 9月 理事職務表、担当委員会表及び委員会記載順序表の集約化
- 第3回 11月 規程、細則、内規の見直し
- 第4回 1月 2018年度総会での審議に関する事項

2. 事業計画と年間目標

- 1) 規程等の改正及び制定
- 2) 本会中央事務局職員就業規則及び同給与支給内規の再検討
- 3) 用語・表記の統一
- 4) 規程全般に渡る整合性の確認・体系化（定款・細則・規程・内規）

ⅩⅢ. 部会 病院部会

1. 部会の開催

- 1) 幹事会の開催予定
 - 第1回 5月19日 予定内容：2017年度事業計画について
 - 第2回 1月～2月 予定内容：見学会・研修会準備
- 2) 部会の開催
 - 第1回 5月20日 JMLA総会 休憩時間中に開催

2. 事業計画と年間目標

- 1) 見学会の実施
 - 見学先は、2016年度見学会アンケート等を基に協議する。
- 2) 研修会の実施
 - (1) 見学会と同日実施（半日を予定）
 - (2) 内容は、「専門職能力開発プログラム」研修プログラム「保健・医療分野の情報サービス」に基づき、PubMedのMeSHなど、より専門的な知識を深めることを目的とする。
- 3) メーリングリストによる情報交換